

2017年12月期第3四半期 決算説明会

～想いを世界に、GMOリサーチ～

GMO RESEARCH

STOCK CODE : 3695

代表取締役 細川 慎一
取締役 澤田 裕介

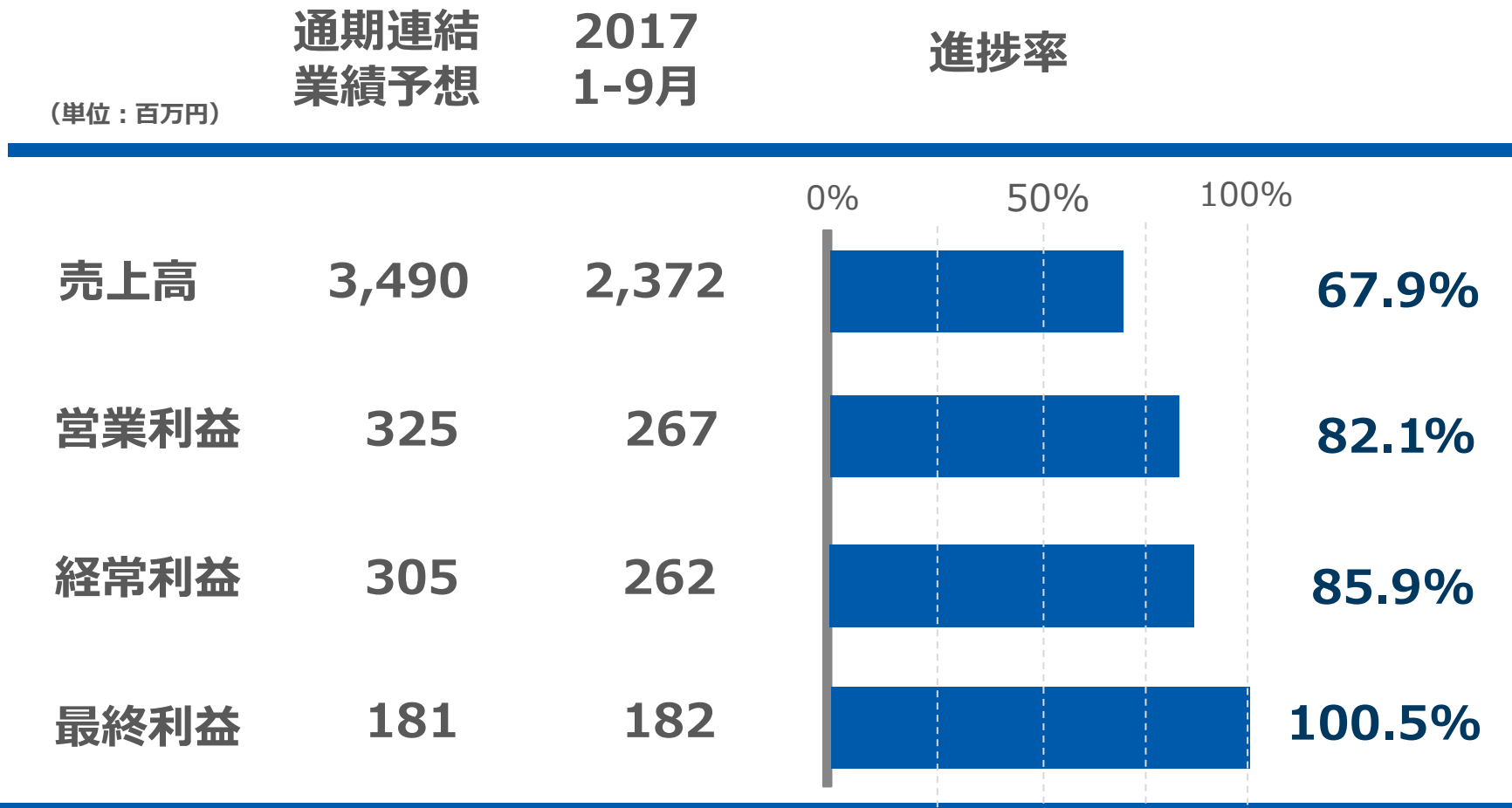
- ① 2017年12月期3Q決算概要
- ② 2017年事業戦略
- ③ <参考資料>

1 2017年12月期第3四半期決算概要

- 売上高成長率は4.4%となり、前年同期比101百万円増加
- 営業利益、経常利益、最終利益ともに前年比で好調に推移

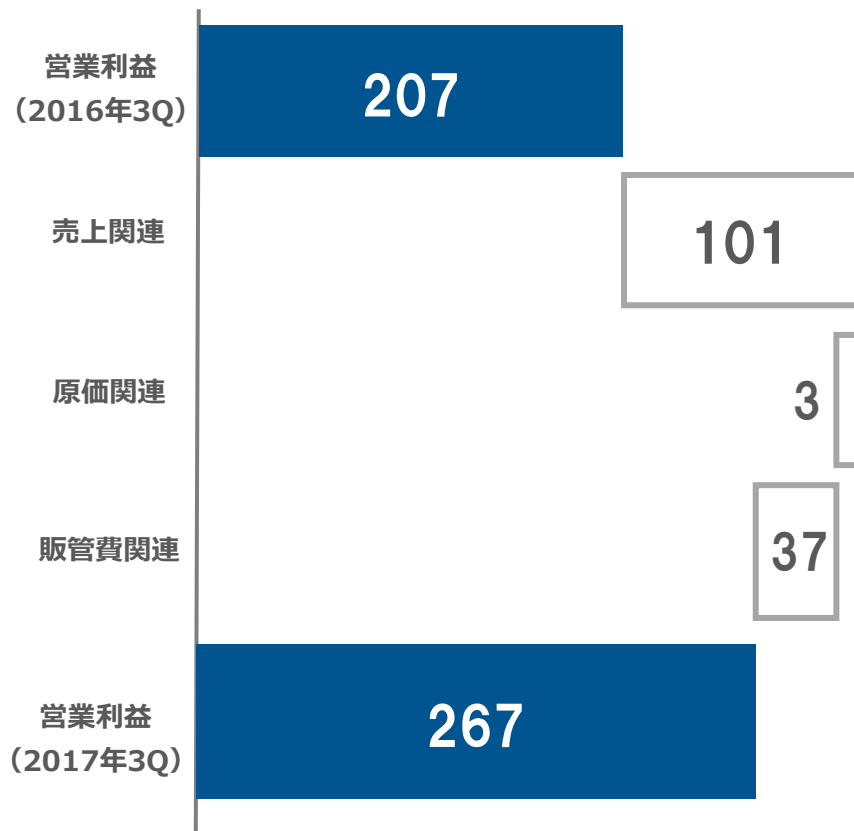
(単位：百万円)	2016 1-9月	2017 1-9月	前年同期比 増減率
売上高	2,271	2,372	+4.4%
営業利益	207	267	+29.2%
経常利益	177	262	+48.1%
最終利益	101	182	+79.5%

- 売上高は目標進捗率67.9%で着地
- 営業利益、経常利益、最終利益は目安の75%を上回る着地
- 経常利益は想定よりドルが円安方向となり、進捗率は85.9%
- 最終利益はシンガポール子会社の好調により、連結での税負担額が減少



■ 売上増加に対して原価、販管費の増加が少なくおさえられたため、営業利益は前年同期比29%増の267百万円

(単位：百万円)



<主な増減要因>

・ 売上関連

3月広告予算消化によるCPATの好調
地域別では、EU、USが好調

2Qで一部広告関連商材の一時的な単価上昇

・ 原価関連

アジアクラウドパネル利用の促進

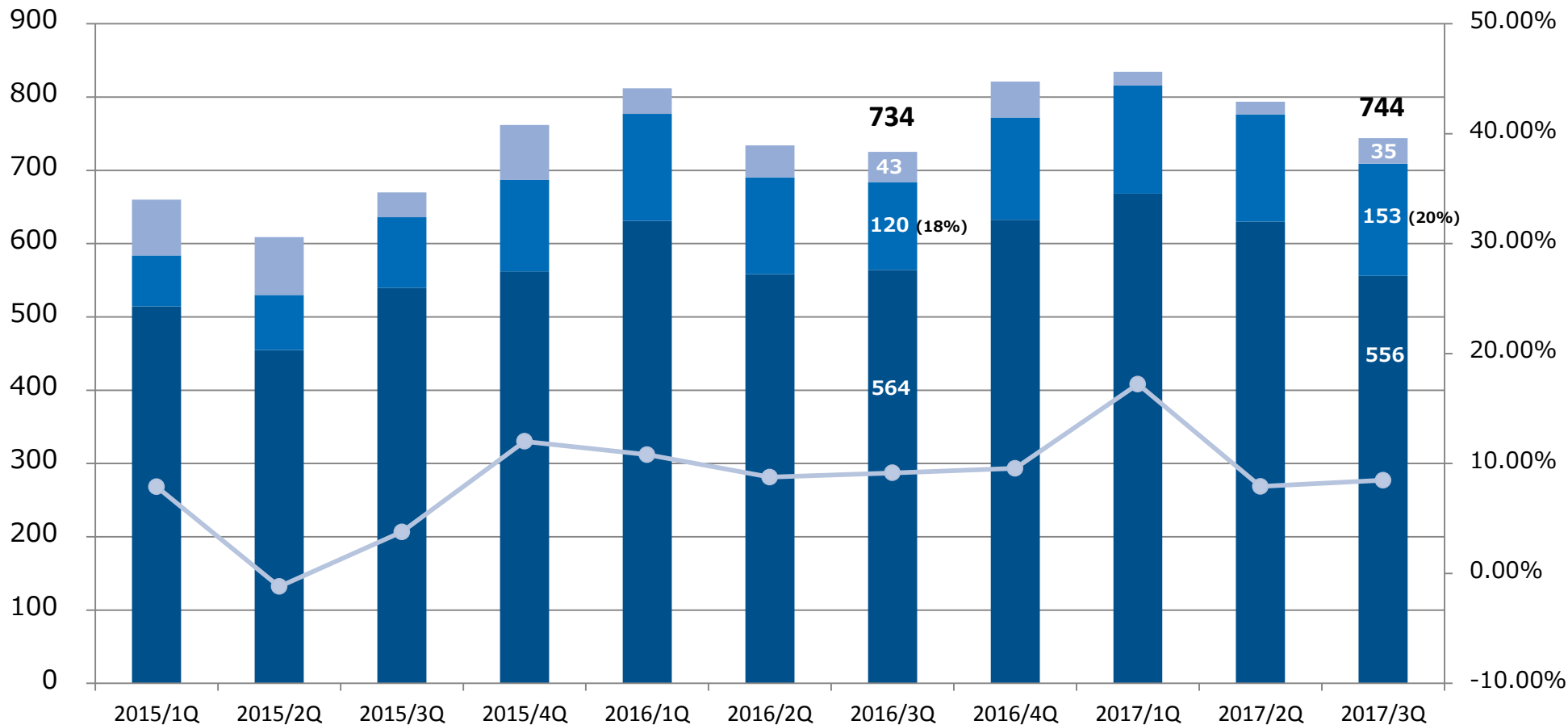
・ 販管費関連

生産性の向上により、売上の増加に対して、
販管費の増加は限定的。

- アウトソーシングサービスの3Q売上高は、前年同四半期比2%減で556百万円
- D.I.Yサービスの3Q売上高は、前年同四半期比27%増で153百万円
(全体の20%)

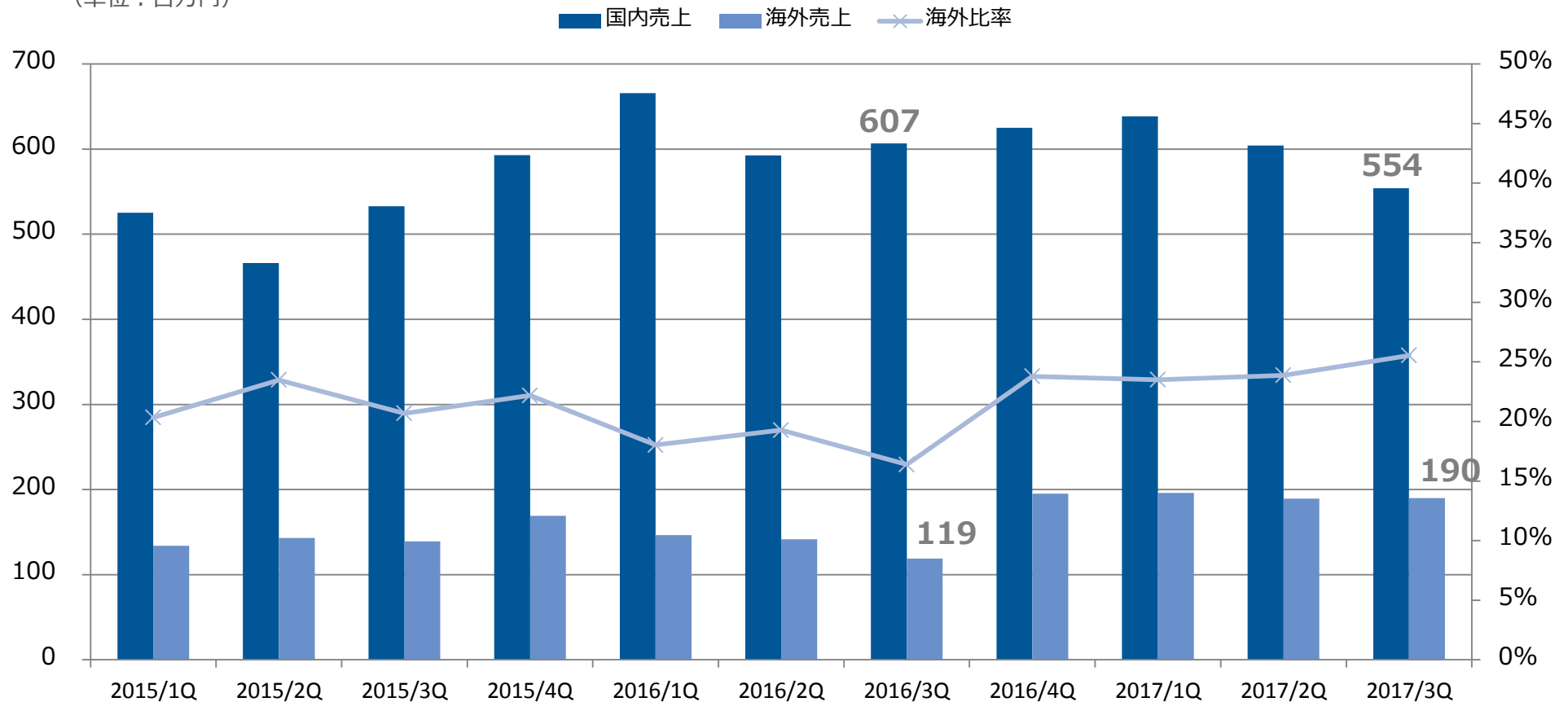
(単位：百万円)

Outsourcing D.I.Y service Others 営利率



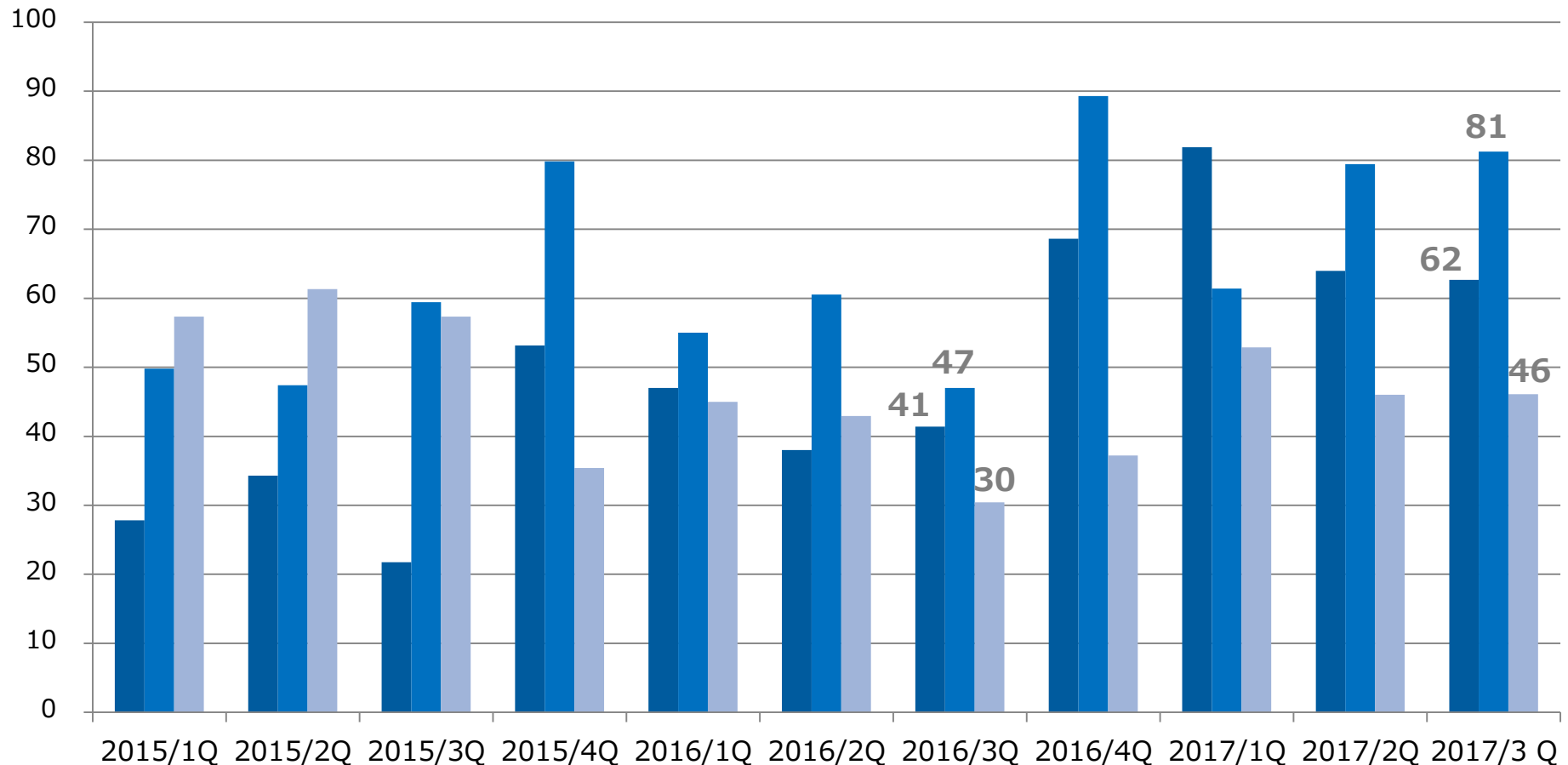
■ 国内3Q売上高は、前年同四半期比8%減で554百万円 広告関連商材において大口顧客のキャンペーン変更により、売上単価が減少したことが主要因。海外3Q売上高は、前年同四半期比59%増で190百万円（全体の25%）

(単位：百万円)

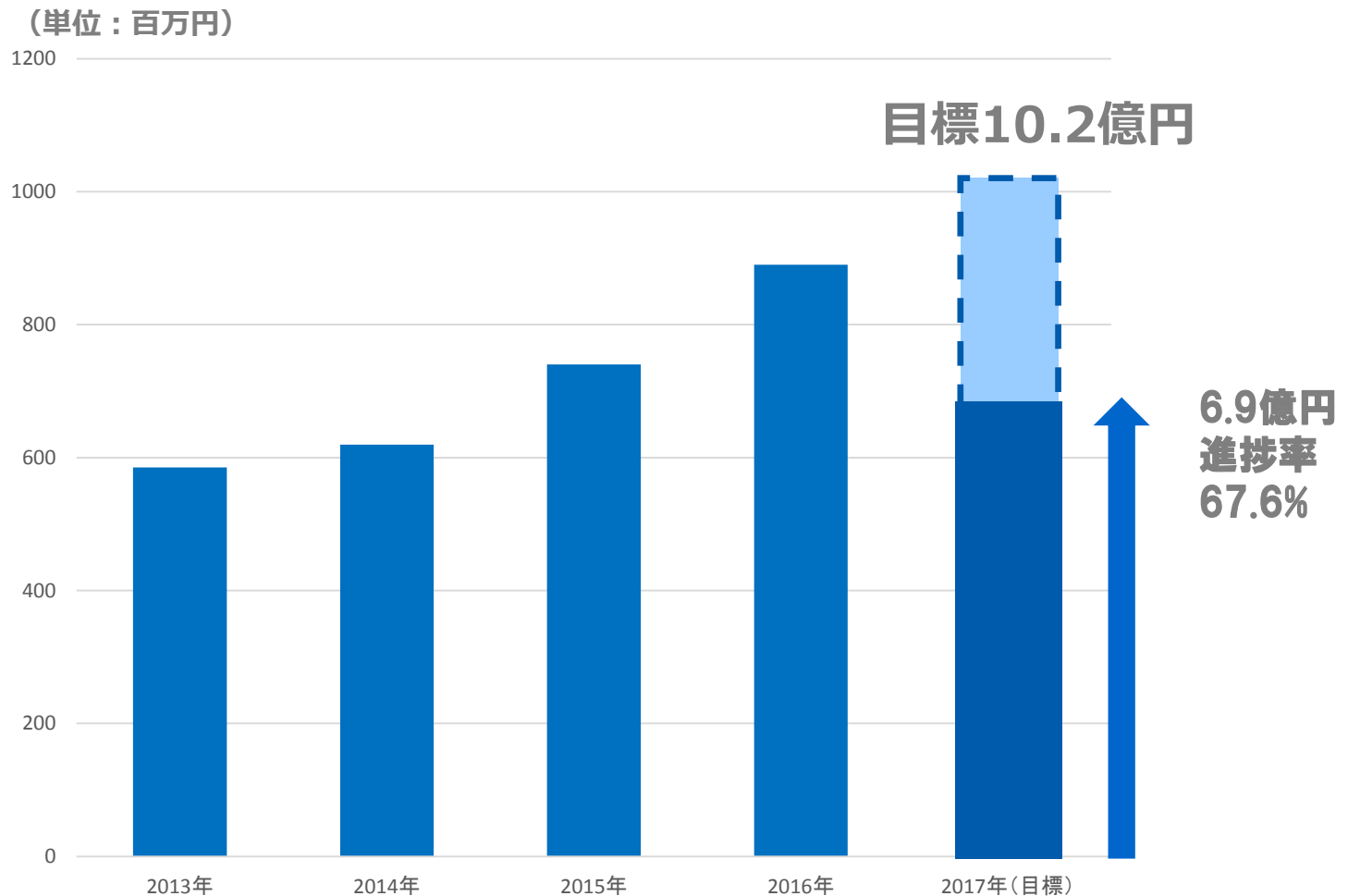


- 欧州は前年同四半期比51%増 大手クライアントへの営業体制強化が寄与
- 北米は同72%増 大型案件獲得及びシステム連携売上が好調
- アジアは同53%増 アジア顧客の新規開拓が順調

(単位：百万円)

■ 欧州
■ 北米
■ アジア


- ポイント発行額がパネル供給変革のKPI
- パネル供給変革の推進により、「ASIA Cloud Panel」内のポイント発行額を拡大し、当社のプラットフォームの更なる強化を図る



2

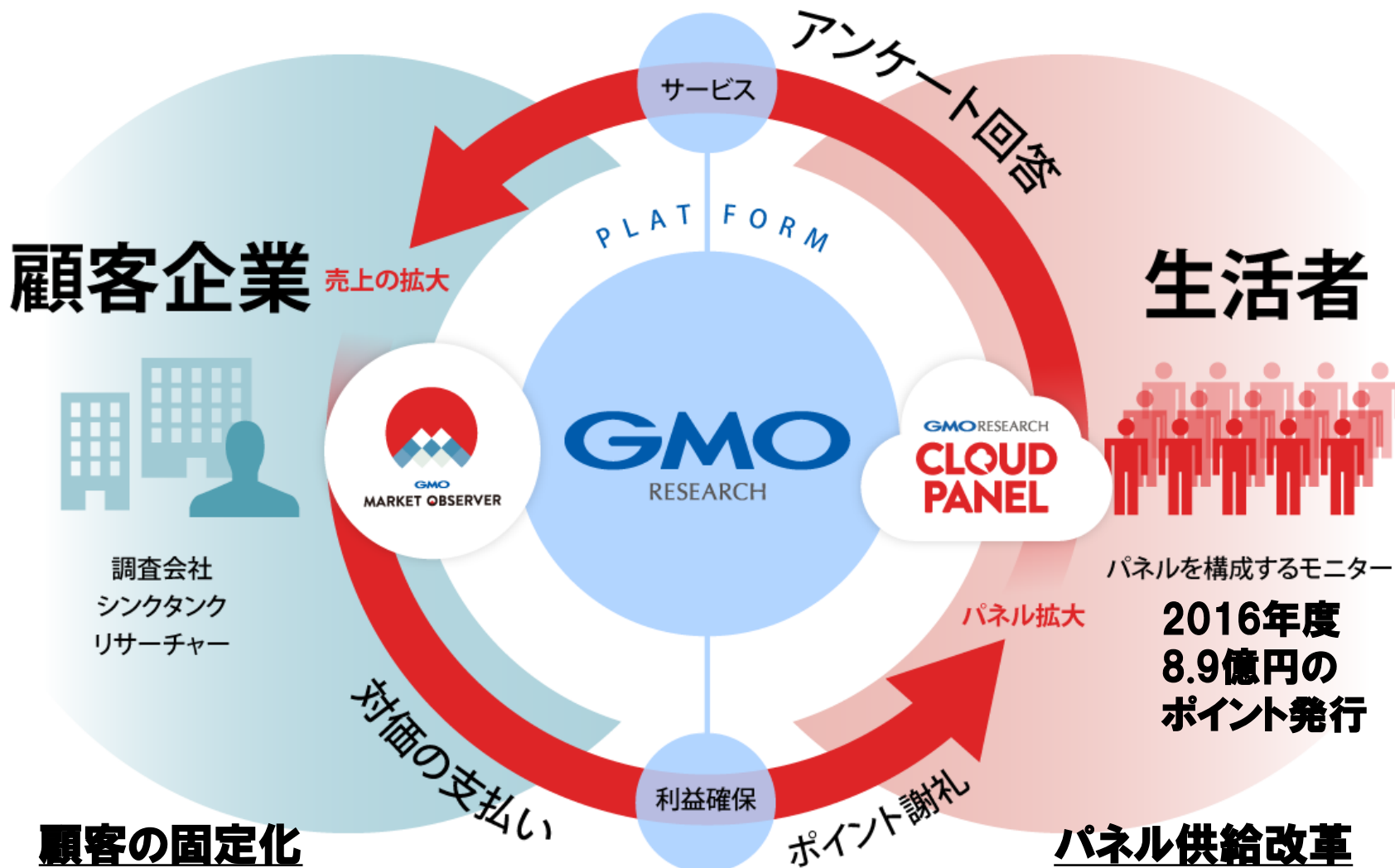
2017年事業戦略

想いを、世界に

Engaging people around the world

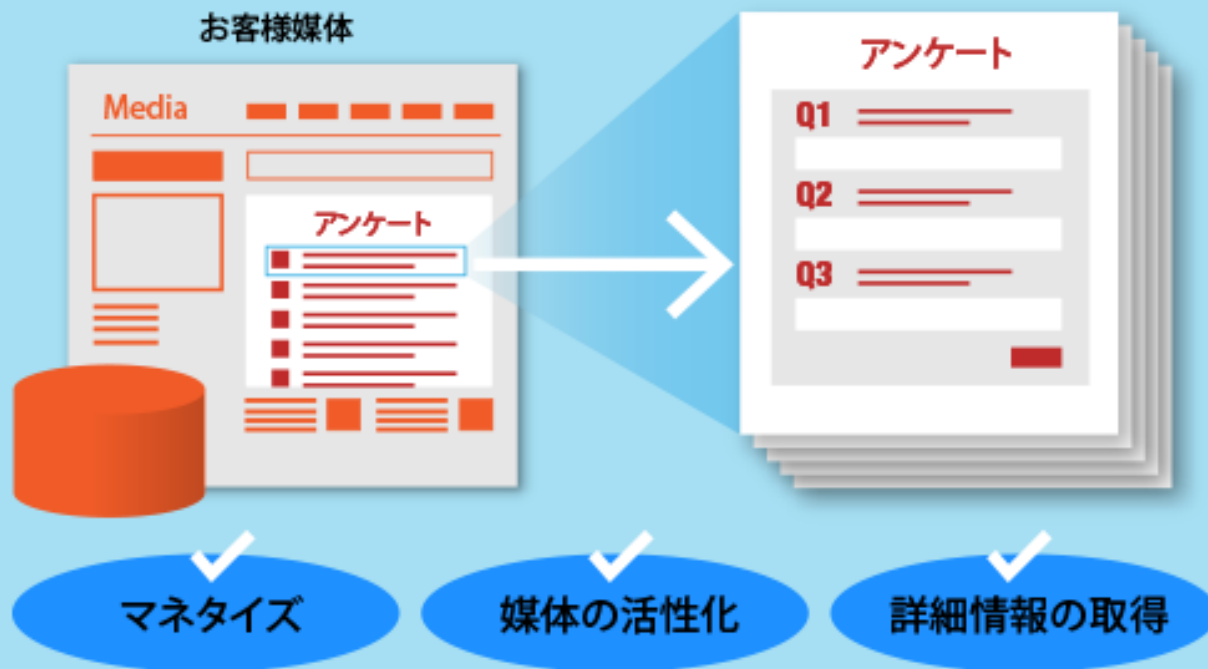
GMO RESEARCH

- 案件（売上）を拡大するためにもパネルを拡大することがすべてにおいて重要
- そのパネルネットワークを拡大するためには、ポイント発行額の拡大が最も重要な指標



- 自社会員保有企業に対してメンバーシップマーケティングソリューションを提供
- 同時にAsiaCloudPanelに参加頂き、当社のアジアにおけるパネルネットワークを強化
- その結果パネルの供給変革を実現

メンバーシップマーケティング



- アジア全域にメンバーシップソリューションを提供することでAsiaCloudPanelとなる
- アジア 13カ国で 1,800万人を超える生活者にアンケートが可能



<http://infoq.vn/>
(GMORUNSYSTEM)

Z.com Research

<https://www.zcom.asia/>
技嘉驿动市場調査
(上海)有限公司

Z.com Research

<https://research.z.com/th/>
(NetDesign)

GMO RESEARCH

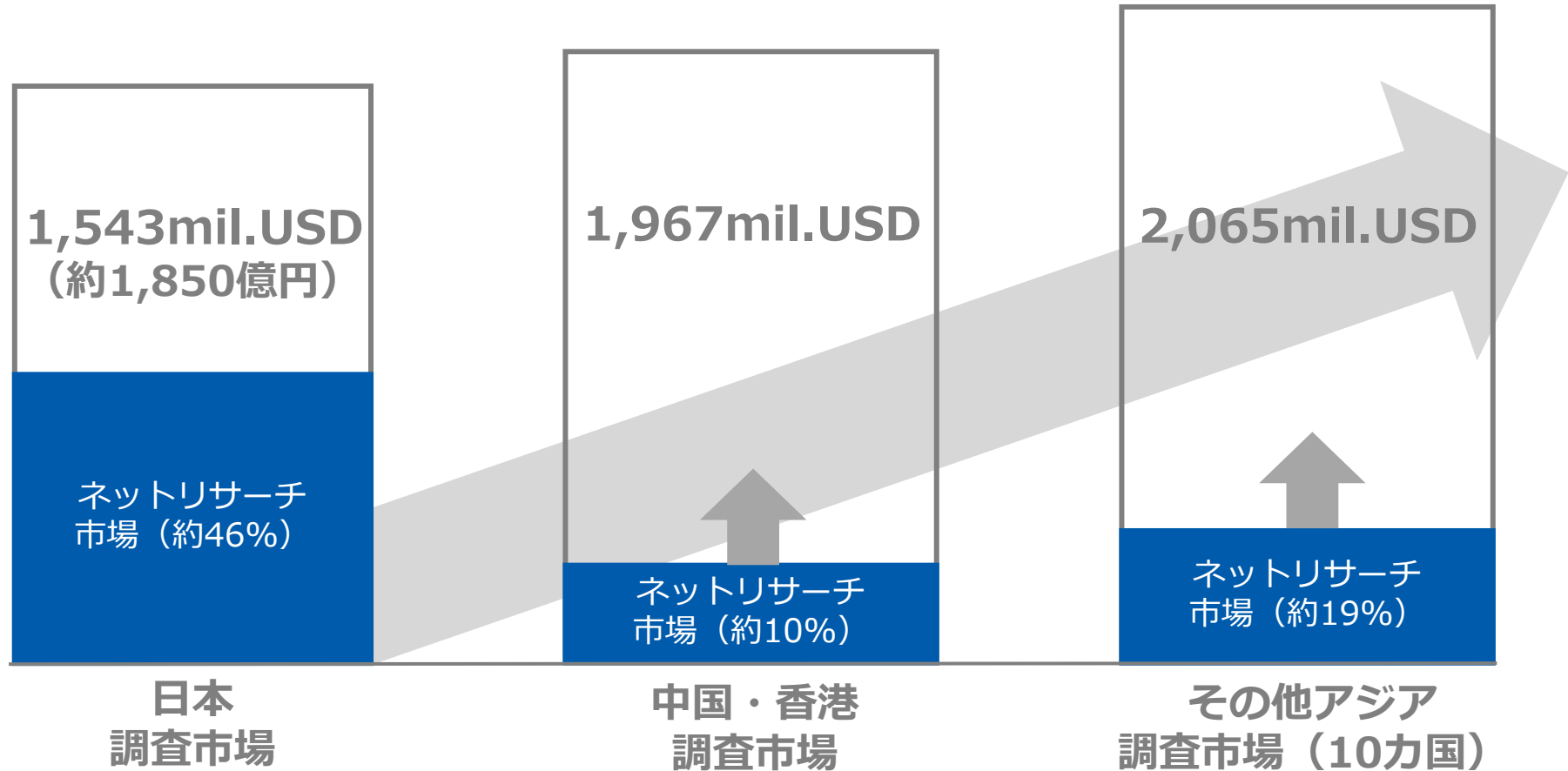
ASIA CLOUD PANEL



<http://infoq.jp/>

2017年8月現在

■ アジア地域のインターネットリサーチ市場は今後さらに拡大すると予想



2016年ESOMAR、
中国マーケティングリサーチ協会調べ
為替を2016年時点の120円で計算

- クアラルンプールに法人を設立 地理的メリット等を生かし、ACPの拡大を加速する
- 下関拠点の開設 国内事業のオペレーション業務等を集約し、生産性向上を図る

■ クアラルンプール法人

ミッション：

- ・ マレーシア国内の大口顧客の対応
- 大口顧客のアジアオペレーションの集中拠点がある
- ・ AsiaCloudPanelの開拓
- アジア各国への移動の利便性、人種の多様性等を勘案し、拠点地として採用

法人名：GMO RESEARCH SDN. BHD.

資本金：9月末時点で1リンギット

(50万リンギットに増資予定)

シンガポール子会社の100%子会社

■ 下関拠点

ミッション：

- ・ 国内事業のオペレーション業務や他社に委託していた業務等を集約し、生産性向上を図る
- 地代の安さ、補助金の充実、採用、BPOとしての適正等を勘案し、拠点地として採用



4

<参考資料>

- サービス別販売先・サービス内容説明表
- アウトソーシングサービスとDIYサービス
- 各拠点人員数推移
- 配当還元方針

サービスの名称		販売先	サービスの内容
アウトソーシングサービス	Full Service	調査会社/ 広告代理店/ コンサルティング企業	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでのアンケート画面作成・アンケート案内配信・アンケートデータの回収・クリーニング、集計といった一連の工程を一貫して提供します。 ・アドテクのプラットフォームと連携した広告業界向けサービスを提供します。(CPAT)
	Sample Supply		<ul style="list-style-type: none"> ・顧客が自社内でオンラインでアンケート画面を作成している場合に、当社が回収管理を行い、顧客のアンケート画面に回答結果を提供します。
D.I.Yサービス	Self Sample Supply (SSS)	調査会社/ 広告代理店/ コンサルティング企業	インターネットリサーチにおいて、当社がサービスインフラとパネルのみを提供します。
	システム関連売上		GMO Market Observerを顧客のリサーチプラットフォームとして提供します。
その他サービス	New MR/ コンベンショナル調査	一般企業	<p>New MRとは、アイトラッキング調査、MROC、Scanamind（スキャナマインド*）、コミュニティといった最先端のマーケティングリサーチソリューションを提供するサービスで新たなプラットフォーム提供のための研究開発の役割を担っています。また、コンベンショナル調査は、オフライン（現場）で実施する調査手法でありオンライン業務の更なる自動化のため戦略的に取り組んでおります。</p>

*Scanamindは、株式会社クリエイティブ・ブレインズの登録商標です（登録番号第5109952号）

		アウトソーシングサービス		DIYサービス	
サービス名称		Full Service	Sample Supply	Self Sample Supply	システム関連 売上
業務工程	1. 調査設計	顧客	顧客	顧客	顧客 (注)
	2. 調査画面 作成	GMO Research	顧客	顧客	
	3. プロジェクト マネジメント	GMO Research	GMO Research	顧客	
	4. パネル管理	GMO Research	GMO Research	GMO Research	
	5. Cloud Panel 利用	GMO Research	GMO Research	GMO Research	

(注) お客様の中には、当社のCloud Panelをご利用にならない場合もあります。

(単位：人)

各拠点における正社員数の推移

	日本	シンガポール	インド	中国	正社員合計
拠点機能	本社 ・国内欧米営業、 PJ管理 ・国内パネル管理 ・システム開発	・東南アジア営業 ・東南アジア ¹ 社管理 ・マレーシア子会社含む	欧米、東南アジア PJ管理、営業補助	・営業 ・PJ管理 ・中国パネル管理	
2014年7月1日時点	77	1	9	5	92
2015年1月1日時点	82	2	11	5	100
2015年7月1日時点	90	2	12	8	112
2016年1月1日時点	85	1	13	9	108
2016年7月1日時点	87	2	15	9	113
2017年1月1日時点	87	2	15	9	113
2017年7月1日時点	92/2	2	16	10	122
2018年1月1日見通し	92/8	4	16	10	130
半期人員増減数	0/6	2	0	0	8
補足	右は下関の人数。 外部委託していた 業務を統括。	海外強化 のため増員	—	—	—

■ 2017年度は、配当は過去最高の54.70円を目標とする

	2015年度	2016年度	2017年度
	実績	実績	(計画)
1株当たり年間配当金 (円)	22.00	23.50	54.70
総配当性向 (%)	45.4	50.1	50.0%
1株当たり当期純利益 (円)	48.42	46.93	109.38

想いを、世界に

Engaging people around the world

GMO RESEARCH

本日はありがとうございました。

本資料、および本説明会における質疑応答などにおける市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであります。従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。